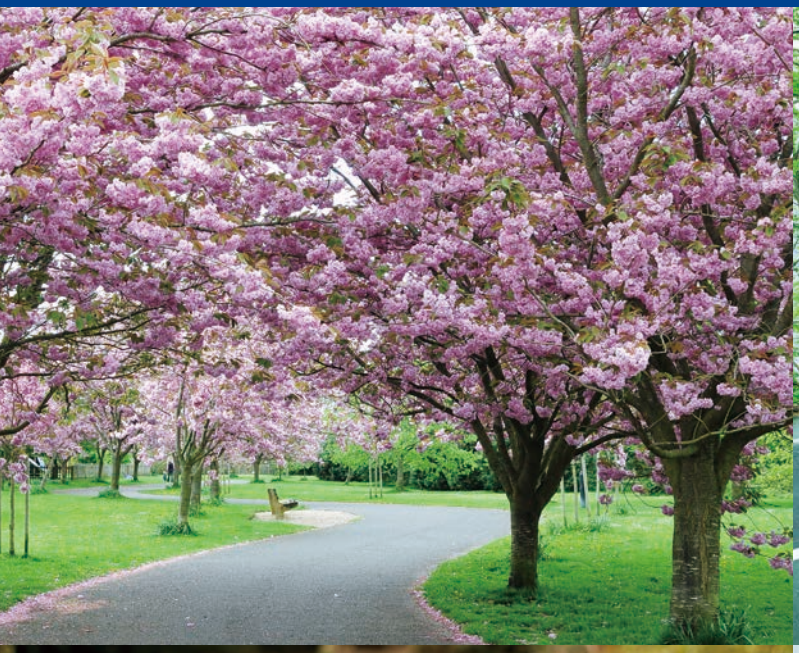
GOODYEAR

季節を選ばない

オールシーズンタイヤ

Vector 4Seasons Hybrid　ASSURANCE WEATHERREADY

専用カタログ



様々なフィールドで1年中走れる。

オールシーズンタイヤ

オールシーズンタイヤは夏季のドライ・ウエット路面から、
冬季の雪道も走行できる全天候型タイヤです。
四季を通じて走れる性能があるので、突然の雪でもあわてずに行動できます。
チェーン装着やタイヤ交換の手間・コストがかからず、タイヤ保管場所も不要です。
ドライ・ウエット・雪だけでなく、オフロードも安定して走れる
オールシーズンタイヤなら、突然の雪への備えだけでなく
カーライフをもっとアクティブに楽しむことができます。

（2014年2月 東京にて撮影）

雪に慣れていない都市部では突然大雪が降ると、スリップや立ち往生などが相次ぎます。ですが、冬タイヤの性能を兼ね備えているオールシーズンタイヤを履いていれば雪上でも安定して走れます。

オールシーズンタイヤはこんな方にオススメです。

突然の雪でも
あわてずに
走りたい

チェーンの
装着が
苦手

スタッドレス
タイヤは
保管場所に困る

シーズン毎に
タイヤを交換
するのが面倒

個人タクシー

福祉車両・社用車・
営業車

管理方法やコストから
スタッドレスタイヤを
導入できない
ビジネスオーナー様

40年を越えるオールシーズンタイヤ販売実績。

1977年に世界初のオールシーズンタイヤ「TIEMPO（ティエンポ）」をリリース以降、グッドイヤーは40年にわたりオールシーズンタイヤのパイオニアとして駆け抜けてきました。日本においては2018年8月から新たにSUV向けに「Assurance WeatherReady」を加えてシリーズを強化し、幅広いニーズに応えていきます。

路面コンディションに左右されない。オールシーズンタイヤ。

[M+S]（マッド&スノー）に加えて、欧州で冬用タイヤとして認証された
スノーフレークマークがサイドウォールにあります。

M+Sマーク

Mud（泥濘路）+Snow（積雪路）の略を表すマーク。ぬかるみで優れた走破性を発揮します。また、溝にはまった石などを排出するセルフクリーニング性能にも優れています。

スノーフレークマーク

ASTMの公式試験で、極めて厳しい寒冷地でも十分な性能を発揮することを認証された証です。日本でもチェーン規制時に走行可能な冬用タイヤとして認められています。

※ASTM:世界最大・民間・非営利の国際標準化・規格設定機関
※Vector 4Seasons には日本において、容易に冬用タイヤであることを確認できる「SNOW」の文字が刻印されています。

テクノロジー

下記イラスト、CGはイメージです。実際に色はついておりません。実物とは若干異なります。

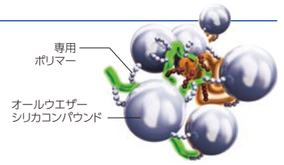
Vector 4Seasons Hybrid

Vシェイプドトレッド

役割の異なるセンターとショルダーのパターンで全天候に対応。V字型溝は雨の日の排水性能だけでなく、小石や泥を遠心力で排出するセルフクリーニング性能にも優れています。

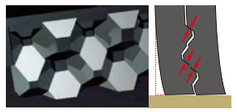
オールウエザー シリカコンパウンド

気温変化に強いゴムにより、冬の低温下でもしっかりグリップします。



3Dワッフルブレード

細かい溝があるセンター部分でワッフル状の凸凹がブロック間を支え合い、より路面に密着しグリップします。また、偏摩耗抑制にも貢献します。



ASSURANCE WEATHERREADY

New

ソイビーンオイルテクノロジー

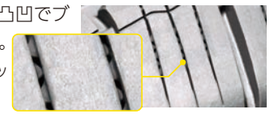
新開発大豆油をコンパウンドに配合させた、Newオールシーズンシリカコンパウンドの採用により、氷上・雪上路面などの低温時に高いグリップ力を発揮します。

エボルビングトラクションテクノロジー

摩耗が進むと途中で溝幅が拡大します。装着初期のトレッドブロックの安定によるトラクション性能と、摩耗後のウエット性能を両立しています。

3Dトレッドテクノロジー

溝内部に配置した3Dブレードの凸凹でブロック間を支え合い、動きを抑制。ドライ性能に貢献します。また、エッジ効果で降雪時にも貢献します。



オールシーズンタイヤは一定の雪上でも安定的に走行出来ます。

2016年福島にてFFプリウス3台個別に撮影したものを合成。
タイヤサイズ:195/65R15　スタッドレスタイヤ:ICE NAVI 6　夏タイヤ:EfficientGrip ECO EG01。

路面適合イメージ

	路面状態	スタッドレスタイヤ	オールシーズンタイヤ	夏タイヤ
積雪路面	シャーベット	◎	○	×
	圧雪	◎	○	×
	凍結（アイスバーン）	◎	△	×
通常路面	ドライ	△	○	◎
	ウエット	△	○	◎

Vector 4Seasonsはドライ、ウエット性能にも優れているため夏タイヤとしても高い性能を発揮します。

Vector 4Seasons及びAssurance WeatherReadyは高速道路等のチェーン規制下においても走行可能なオールシーズンタイヤです。

⚠ **スタッドレスタイヤではありません。**
過酷な積雪・凍結があるエリアで走行の場合、スタッドレスタイヤをお奨めします。

高速道路の走行について		
	全車チェーン規制※1	チェーンを装着。
	冬用タイヤ規制もしくは普通タイヤチェーン規制	走行が可能です。※2

※1:いかなるタイヤ（スタッドレスタイヤ含む）もチェーン装着が必要となります。全車チェーン規制に備えチェーンを携行ください。
※2:乾燥路面と同様の性能を保証するものではありません。速度等、雪道での運転には十分ご注意ください。

タイヤサイズ一覧

Vector 4Seasons

扁平率:40 45 50 55 60 65 70 80　13〜18インチ

インチ (inch)	扁平率 (%)	サイズ	総幅 (mm)	外径 (mm)	標準リム (inch)	適用リム (inch)
18	40	225/40R18 92H XL	229	642	8.0	7.5 ~ 9.0
	45	215/45R18 89H	207	654	7.0	7.0 ~ 8.0
		225/45R18 91H	218	661	7.5	7.0 ~ 8.5
	50	235/50R18 101H XL	238	696	7.5	6.5 ~ 8.5
17	45	215/45R17 91H XL	208	629	7.0	7.0 ~ 8.0
		225/45R17 91H	218	637	7.5	7.0 ~ 8.5
	50	215/50R17 95H XL	219	653	7.0	6.0 ~ 7.5
	55	215/55R17 94H	221	673	7.0	6.0 ~ 7.5
		225/55R17 101H XL	230	682	7.0	6.0 ~ 8.0
	60	215/60R17 96H	217	692	6.5	6.0 ~ 7.5
16	50	195/50R16 84H	194	608	6.0	5.5 ~ 7.0
	55	195/55R16 87H	196	626	6.0	5.5 ~ 7.0
		205/55R16 91H	210	634	6.5	5.5 ~ 7.5
	60	175/60R16 82H	172	622	5.0	5.0 ~ 6.0
		195/60R16 89H	200	643	6.0	5.5 ~ 7.0
		205/60R16 92H	206	655	6.0	5.5 ~ 7.5
		215/60R16 95H	218	667	6.5	6.0 ~ 7.5
	65	205/65R16 95H	210	674	6.0	5.5 ~ 7.5
		215/65R16 98H	224	687	6.5	6.0 ~ 7.5
15	50	165/50R15 73H	162	551	5.0	4.5 ~ 6.0
	55	165/55R15 75H	167	566	5.0	4.5 ~ 6.0
		185/55R15 82H	189	590	6.0	5.0 ~ 6.5

インチ (inch)	扁平率 (%)	サイズ	総幅 (mm)	外径 (mm)	標準リム (inch)	適用リム (inch)
15	60	165/60R15 77H	168	582	5.0	4.5 ~ 6.0
		185/60R15 84H	188	603	5.5	5.0 ~ 6.5
		195/60R15 88H	200	615	6.0	5.5 ~ 7.0
	65	175/65R15 84H	179	616	5.0	5.0 ~ 6.0
		185/65R15 88H	189	624	5.5	5.0 ~ 6.5
		195/65R15 91H	204	638	6.0	5.5 ~ 7.0
		205/65R15 94H	210	649	6.0	5.5 ~ 7.5
	70	205/70R15 96H	209	672	6.0	5.0 ~ 7.0
14	55	155/55R14 69H	156	529	5.0	4.5 ~ 5.5
		165/55R14 72H	167	541	5.0	4.5 ~ 6.0
	65	155/65R14 75H	156	564	4.5	4.5 ~ 5.5
		165/65R14 79H	170	572	5.0	4.5 ~ 6.0
		175/65R14 82H	179	591	5.0	5.0 ~ 6.0
		185/65R14 86H	189	599	5.5	5.0 ~ 6.5
	70	165/70R14 81S	169	589	5.0	4.0 ~ 5.5
		175/70R14 84H	180	605	5.0	4.5 ~ 6.0
		185/70R14 88H	189	618	5.5	4.5 ~ 6.0
13	65	155/65R13 73H	156	538	4.5	4.0 ~ 5.5
		165/65R13 77H	170	546	5.0	4.5 ~ 6.0
	70	155/70R13 75H	156	549	4.5	4.0 ~ 5.0
	80	145/80R13 75S	147	565	4.0	4.0 ~ 5.0
		155/80R13 79S	160	583	4.5	4.0 ~ 5.0

・偏平率55%以下のサイズについては、リムプロテクター付きです。・全サイズチューブレスタイヤです。・XL(EXTRA LOAD)は、耐荷重性能強化タイプです。
・方向性パターンを採用しておりますので、装着の際はサイドウォールに打刻されたローテーションマーク（◢▬◣）をタイヤの回転方向に合わせ、全てが同一方向になるように装着してください。

Assurance WeatherReady

扁平率: 55 60 65　16〜20インチ

インチ (inch)	扁平率 (%)	サイズ	総幅 (mm)	外径 (mm)	標準リム (inch)	適用リム (inch)
20	55	235/55R20 102H	245	766	7.5	6.5 ~ 8.5
19	55	235/55R19 101V	246	742	7.5	6.5 ~ 8.5
18	55	225/55R18 98V	234	706	7.0	6.0 ~ 8.0
		235/55R18 100V	246	716	7.5	6.5 ~ 8.5
		255/55R18 109V XL	264	737	8.0	7.0 ~ 9.0
	60	225/60R18 100H	228	727	6.5	6.0 ~ 8.0
		235/60R18 103H	241	739	7.0	6.5 ~ 8.5

インチ (inch)	扁平率 (%)	サイズ	総幅 (mm)	外径 (mm)	標準リム (inch)	適用リム (inch)
18	65	235/65R18 106H	241	762	7.0	6.5 ~ 8.5
17	60	215/60R17 96H	221	691	6.5	6.0 ~ 7.5
		225/60R17 99H	229	701	6.5	6.0 ~ 8.0
	65	225/65R17 102H	229	724	6.5	6.0 ~ 8.0
		235/65R17 104H	241	739	7.0	6.5 ~ 8.5
16	65	215/65R16 98H	221	686	6.5	6.0 ~ 7.5

・輸入品のため事前に在庫状況をご確認ください。・全サイズチューブレスタイヤです。・XL(EXTRA LOAD)は、耐荷重性能強化タイプです。
・Assurance WeatherReadyは、左右非対称パターンを採用しておりますので、装着の際はサイドウォールに打刻された、「OUTSIDE」「INSIDE」の表示に従い正しく装着してください。
なお、Assurance WeatherReadyには回転方向の指定はありません。

清水和夫氏によるオールシーズンタイヤインプレッション

プロの声1

Vector 4Seasonsは、マルチに活躍する“キング・オブ・アスリート”

モータージャーナリストの清水和夫氏に、
Vector 4Seasons（以下ベクター）を装着した車両で
本格的な雪道（福島県グランデコスノーリゾートでの特設テストコース）から、
ドライや雨の高速道路（北陸道）、砂地（千里浜なぎさドライブウェイ）まで
様々な路面を走ってもらい、そのインプレッションを語ってもらった。

雪道走行

PRIUS

都市部なら1年を通して使えるVector 4Seasonsで十分冬を乗り切れる。

オールシーズンタイヤは昔からありましたが、性能については「ドライ重視」や「雪上性能寄り」など銘柄によって特性が違い過ぎていました。また、日本には厳しい雪道環境の地域もあるので、スタッドレスのほうが普及した背景があります。しかし、スタッドレスはアイスバーンに特化したイメージが強く、高速道路では少しタイヤの性能が物足りない印象があります。特にドライ路面での走行安定性については速度が高まると、フラフラして不安な面もあります。しかし、降雪地域ではサマータイヤのまま過ごすわけにはいかないですし、東京でも雪は降ります。都市部でもスタッドレスに履き替える人は意外に多いと聞きます。そこでオールシーズンタイヤに注目が集まっているわけです。ベクターは圧雪路でしたら十分走れますし、ニーズにピッタリなタイヤだといえます。雪国ならスタッドレスを履くべきですが、首都圏や太平洋側の方ならベクターで冬を乗り越えることができると思います。4つの季節で使えますし、1年中交換せずに走れるのはとても便利ですね。

ドライ・ウエット路面走行

PRIUS(PHV)

高速道路での走行

北陸道を走ってみて、サマータイヤとの差異はほとんど感じません。100km/hで走行していても、しっかりとしたステアリングの手応えと、安心感が得られていますね。ドライの路面状況での走行安定性は、十分満足できるレベルです。ベクターとプリウスの相性がとてもいいのでしょう。
このプリウスはPHV=プラグイン・ハイブリッドですので、EVモードにすればガソリンを使用せず、電気だけで60kmぐらい走行可能です。もちろん一般道でですが、エンジンをかけないで走れますし、外部から充電もできますから、条件が整えば1ヵ月間エンジンを始動することなく使うことも可能となります。ですから街中を、電気だけで走るといったスマートなクルマの使い方もできます。とてもマルチなキャラクターという共通点で、プリウスPHVとベクターの相性が良いのも納得ですね。さらに、4代目プリウスにはモーター4駆の4輪駆動モデルがあり、ベクターと組み合わせれば活動範囲がより広くなると思います。ただし、本格的な雪に備えて、必ず滑り止めやチェーンなどを緊急用に備えておくべきでしょう。

雨の高速道路での走行

エコカーは少し前まで燃費競争をしていましたから、転がり抵抗の低いタイヤが装着されていました。それでなにが犠牲になるかというとウエット性能です。最近は改善されてきましたが、やはりタイヤのファーストプライオリティは安全性。その部分でもベクターは優れていますね。安心して走れています。

走っている間に雨脚が強くなってきましたが、路面状況は水溜りができるほど酷くなっていませんけれども、ハイドロプレーンの兆候は一切出ませんし、高いウエット性能が安心感に繋がっていますね。

一般道での走行

ノーマルのタイヤと比べて、一般道の印象はすごくステアリングが軽くなった印象があります。車庫入れであったり、Uターンであったり、低速領域でステアリングを深く切り込む状況で、操作が楽になりました。乗り心地については、プリウスPHVの標準装着タイヤと比べて、変化はあまり感じませんでした。
高速道路や砂浜において、そのウエット性能の高さは確認することができましたし、オールシーズン対応ということであっても、「どれも中間的な性能の組み合わせ」といった中途半端さではなく、ドライでもウエットでも満足できるレベルで、日常での使用ではとてもバランスの採れたタイヤだと感じました。

PEUGEOT 2008

雨の高速道路の走行

雨脚が強く、水捌けが追いつかないほどハードなウエットコンディションの高速道路を走りましたが、メーカーが選んだタイヤだけあってとても安定しています。タイヤの接地感が変わらないので、しっかりグリップしている感じが伝わってきます。当然ですが、新車装着タイヤとしてベクターがチョイスされているプジョー2008（以下2008）との相性はとても優れています。具体的にはステアリングのセンターが「ビシッ」と締まっている感じで安心感が高い。SUVは腰高なため、サルーンに比べると不安に感じる方がいると思いますが、ここまで直進性が良かったら、余裕を持ってドライビングできます。
11月の北陸、しかも雨だと気温が一気に下がって、タイヤや路面の温度が低くなって夏の雨よりも滑るので特に注意が必要です。それでも低温でしっかりとグリップの出るコンパウンドを使用しているのためか急な天候変化にも対応する能力はドライバーを助けてくれますし、心強いです。

PEUGEOT 2008

ワインディング走行

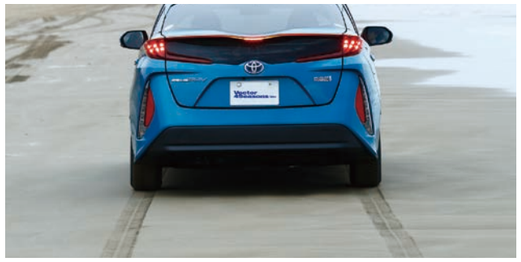
2008に装着されているタイヤは205/50R17サイズですが、スポーティなハンドリングはそのまま活かされています。オールシーズン対応ということで、スタッドレスと違い「カチッ」としたフィールがあるので、ワインディングは気持ち良く走れます。ステアリングを切っていった際に、腰崩れせず、サマータイヤのようにスポーティなステアフィールが印象的です。オールシーズンのオールラウンド性をあらためて感じることができます。
標準装着している2008ではこの軽快感がオリジナルとなりますが、メルセデス・ベンツGLAにベクターをセットしたところ、ステアリングの操作感が軽くなって、乗りやすくなりました。それも特徴のひとつといえます。

砂地走行

PRIUS(PHV)

千里浜なぎさドライブウェイ砂浜での走行

千里浜なぎさドライブウェイは、日本でも数少ない砂浜を走れる有名スポットです。全長は8km。すぐ横が海なのでタイヤの性能が問われるところでもあります。雨上がりで、砂浜はいつもより柔らかい状況でした。
スタックしているクルマが何台もいる中、ベクターはトラクションをしっかり感じることができます。ちょっと、強くブレーキ踏んでみます。圧雪路プラスαぐらいの路面状況に近くて、雨の舗装路よりも滑りやすいですが、この直進安定性ならばグイグイ走れる。頼もしいね。折角遠くから来てスタックしては楽しみが半減してしまいますから、ベクターを履いてきて正解でした。



ワインディングで見せたスポーツ性、一般道の取り回しの良さや使いやすさ、ウエット路面での安心感や安定感、それでいて雪道まで走れる。タイヤは使用用途によって、一芸に秀でる銘柄が多いのですが、ベクターはまさにマルチプレーヤーです。100mの選手というよりは、“キング・オブ・アスリート”として称えられる十種競技の選手という感じです。

清水 和夫 モータージャーナリスト

1972年のラリーデビュー以来、国内外の耐久レースに参加する一方、国際自動車ジャーナリストとして活動。自動車の運動理論・安全技術・環境技術などを中心に多方面のメディアで執筆し、TV番組のコメンテーターやシンポジウムのモデレーターとして多数の出演経験を持つ。自動車国際産業論に精通する一方、スポーツカーや安全運転のインストラクター業もこなす異色の活動を続けている。

※ドライバー個人の運転技量に基づく感想であるため、万人に性能を保証するものではありません。

タクシードライバーによるオールシーズンタイヤインプレッション

タクシードライバーも納得の性能!

プロの声2

グッドイヤーのオールシーズンタイヤを履いている
関東のタクシードライバーからも好評をいただきました。

高速走行時と雨天走行時、ともに安定した走りができたと思います。これで雪上走行ができれば経済性と安全性が両立したタクシー向けのタイヤだと思いますね。

装着タイヤサイズ:195/65R15

都内の降雪頻度であれば、このタイヤで問題なく過ごせると思います。

装着タイヤサイズ:185/65R15

思ったよりロードノイズが少ないのが良いですね。高速走行時もより安心して走れますし、雨の日は特に良いです。

装着タイヤサイズ:205/60R16

オールシーズンタイヤのステッカーが貼ってあるので、ステッカーを見たお客様が興味を示されることがあります。

装着タイヤサイズ:195/65R15

都市部に関しては、走行に問題はないですね。手間を考えると素晴らしいタイヤだと思います。

装着タイヤサイズ:195/65R15

雪の状況での使用はありませんが、3月に突然雪が降った際にオールシーズンタイヤを使用しているという安心感はノーマルタイヤよりありました。

装着タイヤサイズ:185/65R15

多少雪が積もった状況での走行は横滑りする場合もありました。全体的には想像より安心感があり優れていると思います。走行音が少し気になりましたが、想像よりは静かと思いました。

装着タイヤサイズ:195/65R15

タイヤ性能としては、ドライ寄りに感じます。首都高速での走行などはグリップが高く、クラウンのロールがかなり強いです。大雪での走行はありませんが、かるく雪が積もる程度ならスタッドレスとなんら変わりません。

装着タイヤサイズ:195/65R15

雨天走行時の停止や発進時にスリップが少なく、路面密着に優れています。コーナー時に車体の沈みが少ないこと、段差走行時にリバウンドが少なく衝撃吸収に優れていること、走行音が静かなことも特長と思います。

装着タイヤサイズ:195/65R15

Vector 4Seasonsを装着している
目印として告知ステッカーを
窓ガラスに貼っています。

装着告知ステッカー

※ドライバー個人の運転技量に基づく感想であるため、万人に性能を保証するものではありません。

タイヤ販売のプロによるオールシーズンタイヤインプレッション

試乗走行会で実証された雪道性能!

プロの声3

タイヤ販売員の皆さんにオールシーズンタイヤの
優れた雪道性能を実感してもらいました。

ベクターの性能が想像以上に高かったです。滑らかに走り出せましたし、スラロームでのハンドリングもよかったので本当にすごいなと。
発進時、通常のアクセルワークだと滑るような感覚があるかなと思っていましたが、ドライ路面のような感覚で走り出せました。コーナリングではFF(前輪駆動)だと本当に安定すると強く感じましたね。雪道ではスラロームを越えてすぐ左か右に切り返す時が一番怖いと思うのですが、しっかり付いてきてくれましたし“より安心して乗っていられる”というのが運転した感想です。
また、営業先で「スタッドレスタイヤは置き場所に困る」という意見がありました。ですが、オールシーズンタイヤは1年中走れるので置き場所に困らないのも大きな利点です。ありきたりですけど、ベクターはオールラウンダーなタイヤですね。

雪道ではベクターはスタッドレスにも負けないと言って良いと思いました。出だしも、スラロームも、加速時もプリウスのFFであればスタッドレスとほぼ変わらない感覚でしたね。頻繁に雪山に行かないのであれば、最初からベクターでもいいんじゃないでしょうか。
急加速の発進はしていませんが〈信号待ちから普通に発進する〉〈雪道をゆっくりアクセルを踏んで走る〉であれば不安はありません。制動距離はスタッドレスに比べると多少伸びますが、しっかり止まります。コーナリングでのグリップ感はしっかり感じられましたね。スラロームを走った際、膨らまないように早めにハンドルを切りました。感覚的にはリアが振られるかなと思うのですが、そんなことはなく次に早めにハンドルを切っても、しっかりコーナーを曲がれました。
スタッドレスが売れなくなるんじゃないかって心配するぐらい、ベクターは非常に優秀ですよ。

ベクターに乗るのは初めてです。最初は「オールシーズンタイヤって本当に止まるのかな?」と思っていたのですが、雪上で実際に乗ってみてすごい止まることを実感しましたし、コーナリングもよくてビックリしました。
発進時はほぼ空転することなく進めましたし、曲がっている最中も滑ることなくしっかりコーナーを曲がれたので、とてもよかったなと。
スタッドレスと比べても、同じスピードで進入してブレーキをかけた際、同じように止まることができました。
現在は群馬県に住んでいるのですが今年は2回雪が降ったので、オールシーズンタイヤの需要はかなり高いのではないでしょうか。ベクターはスタッドレスと言ってもいいのではないかというぐらい雪道性能に優れたタイヤだと思います。

今回の試乗で一番よかったのは“出だし”です。文句なくしっかり進んでくれますね。コーナリングもしっかりグリップして、曲がれたなというのが感想です。
雪道を走る時は「空転するかもしれない」という想像があるのですが、スッと前に行けたので「雪でも平気だね」と感じました。コーナーもハンドルを取られたり、コースを外れたりすることもなかったので感触的によかったと思います。ブレーキングもうまく減速できたという感じはしましたね。
私自身ベクターを履いているのですが、神奈川に住んでいるのでドライ路面を走ることが当然多いです。朝は凍っている部分もありますが、より安心して乗れているのでとても重宝しています。ドライ路面でもウエット路面でも普段通り乗れていますし、高速道路での車線変更も問題ありません。ベクターは本当にいいタイヤだと思います。

※ドライバー個人の運転技量に基づく感想であるため、万人に性能を保証するものではありません。

USER' S VOICE

オールシーズンタイヤは、ユーザーから喜ばれています!

お客様の声

ベクターを愛用するドライバーの声を集めました! ベクターによってどのようにカーライフが変わったのか、そしてその走行性能や乗り心地についてユーザーの声をご紹介します。

東京都

北米で履いていたオールシーズンタイヤをずっと探していました。

40代・女性　TOYOTA アイシス

以前はチェーンを装着してスキーへ行っていました。
チェーン脱着の手間がなくなり、本当に助かっています。

マンションに住んでいるので、タイヤを保管しておく場所がありません。オールシーズンタイヤなら保管場所がいらないので助かりますね!

北米に住んでいたときにオールシーズンタイヤを装着していて、日本でも購入できないかと探していました!

東京都

オフロードでも走れるので、アウトドアで大活躍しています。

40代・男性　MINI COOPER

雨が降った後のオフロードでも泥をしっかり掻き出すので、泥濘路でもスタックしにくいです。

普通車でもより安心してアウトドアに出かけられるので、とても助かっています!

降雪のタイミングに合わせてタイヤ交換するのは大変だったので、その手間がなくなって本当に楽になりました。

神奈川県

高速道路や峠道の通勤が、冬でも本当に楽になりました。

30代・男性　NISSANノート

朝の通勤時に数回雪が降りましたが問題なく走れました。帰宅時の道にたまにあるアイスバーンも、若干滑るくらいでした。

スタッドレスタイヤだと、雨の日の高速道路や峠道でストレスを感じていましたが、ベクターなら夏タイヤと同じように走れます!

愛知県

雪の日でも、子どもを送り迎えできました。

30代・女性　TOYOTA ポルテ

雪の日に、子どもを保育園に送っていくことができました。駐車場が凍結していたのですが、坂で少し滑るくらいで問題なく走れました。

マンション住まいなので、ベランダにタイヤを保管するのがすごくストレスになっていました。タイヤを保管する必要がなくなって本当に嬉しいです。

兵庫県

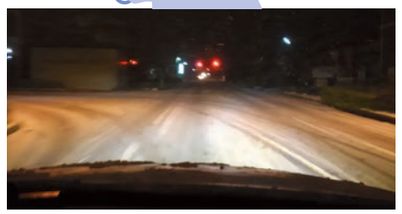
ベクターの一番の良さは、雨天時の走りの安定感です。

40代・男性　BMW 3シリーズ

スタッドレスタイヤだと乾いた路面でスピードを出せなかったり、雨天時に横滑りしていました。雨天時に安定感のある走りができるのが、ベクターの最も良いところです!

スキーに出かけたときは、圧雪路とシャーベット状の雪道でしたが、坂道でも問題なく走れました。

姫路市の自宅から単身赴任先の鳥取市への山越えは、雪道と乾燥路が入り交じるのですが、ベクターならより安心して走れますね。



滋賀県

子どもがまだ小さいので、脱着作業は大変・・・。

30代・女性　Volkswagen up!

子どもの面倒を見ながら、クルマ2台分のタイヤ交換は本当に大変でした。脱着の手間がなくなっただけでも、本当に嬉しいです。

滋賀県でも降雪の多い地域ですが、安心感をもって雪道も走れました。3月に雪が降ったときも、まったくあわてずにすみました。

広島県

10年前のオールシーズンタイヤとは、全然違いますね。

40代・男性　MAZDA ビアンテ

10年前にオールシーズンタイヤを履いた時と比べると大きく進化したと感じます。雪道性能はもちろんのこと、ゴツゴツ感やロードノイズ、腰砕け感がなくなっていて乾いた路面でも快適に走れることに驚いています!

乾いた路面や雨天時の走行性能が悪化してしまうことを考えると、年に数回の積雪のために10万円近いスタッドレスタイヤを購入するのは、高価な買い物であると感じます。

東京都

50代・男性
TOYOTA プリウス

オールシーズンタイヤには中途半端なイメージを持っていましたが、夏でも冬でも、雨でも雪でも十分な性能を発揮してくれるベクターはコストパフォーマンスが非常に高いタイヤだと思います!

愛媛県

50代・男性
TOYOTA プリウス

愛媛から島根までスキーに行ったときに、突然の吹雪で一面真っ白に。チェーンが必要かとも思いましたが、ベクターで問題なく走れました。これからはより安心してスキーに出かけられます!

福岡県

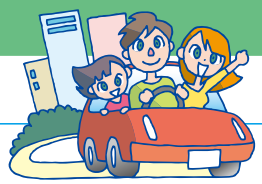
50代・男性
DAIHATSU アトレーワゴン

八木山峠は福岡で雪の多いところなのですが、雪の坂道も安心感をもって走れました。また、ロードノイズも少なく、とても静かでした。タイヤ交換が必要ないので、非常に便利なタイヤだと思います。

※ユーザー個人の運転技量に基づく感想であるため、万人に性能を保証するものではありません。

オールシーズンタイヤは
こんな方にオススメ。

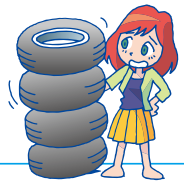
Vector 4Seasons Hybrid ベクター フォーシーズンズ
ASSURANCE WEATHERREADY アシュアランス ウェザーレディ



過酷な降雪・凍結に直面しないエリアにお住いの方

突然の雪でも
あわてずに走りたい

チェーンの
装着が苦手



スタッドレスタイヤは
保管場所に困る

シーズン毎にタイヤを
交換するのが面倒

オールシーズンタイヤとは、四季を通じて安定した走行を可能にするタイヤです。

M+Sマーク

Mud（泥濘路）+Snow（積雪路）の略を表すマーク。ぬかるみで優れた走破性を発揮します。また、溝にはまった石などを排出するセルフクリーニング性能にも優れています。

スノーフレークマーク

ASTMの公式試験で、極めて厳しい寒冷地でも十分な性能を発揮することを認証された証です。日本でもチェーン規制時に走行可能な冬用タイヤとして認められています。

※ASTM:世界最大・民間・非営利の国際標準化・規格設定機関
※Vector 4Seasons には日本において、容易に冬用タイヤであることを確認できる「SNOW」の文字が刻印されています。

Vector 4Seasons及びAssurance WeatherReadyは高速道路等のチェーン規制下においても走行可能なオールシーズンタイヤです。

⚠ スタッドレスタイヤではありません。
過酷な積雪・凍結があるエリアで走行の場合、スタッドレスタイヤをお奨めします。

高速道路の走行について	全車チェーン規制※1	チェーンを装着。
	冬用タイヤ規制もしくは普通タイヤチェーン規制	走行が可能です。※2

※1：いかなるタイヤ（スタッドレスタイヤ含む）もチェーン装着が必要となります。全車チェーン規制に備えチェーンを携行ください。
※2：乾燥路面と同様の性能を保証するものではありません。速度等、雪道での運転には十分ご注意ください。

安心・快適なドライブのためにオールシーズンタイヤは日頃の点検が重要になります。

ローテーションでタイヤを長持ち!

スリップサインが現れなくても、定期的にタイヤの位置を入れ替えるローテーションをお勧めします。そうすることで、タイヤの摩耗の位置が偏ることなく均等になり、長く使用することができます。「Vector 4Seasons」は方向性パターンを採用していますので、ローテーションをする場合は、左右を入れ替えずに、前後のタイヤを入れ替えてください。※WeatherReadyは非対称パターンを採用しています。

冬用限度は新品溝の50%まで!

冬用タイヤは摩耗が50%以上進行したものは夏タイヤとしての使用に限られます。プラットホームの露出確認などで、冬季前にはあらかじめ残り溝を確認しましょう。

スリップサインをチェック!

タイヤの残り溝が使用限界に達すると現れるスリップサインは、タイヤサイドのΔ印がある接地面にあります。このサインが現れていたら、タイヤ交換をお勧めします。

雪道の運転では、過信は禁物!

全天候型オールシーズンタイヤといえど、予期せぬ大量の降雪や凍結時のために必要になりそうな道具を一式、車内に揃えておくことも併せてお勧めします。

日本グッドイヤー株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル
www.goodyear.co.jp

月に一度は空気圧の点検を

Vector 4Seasonsの詳しい情報はこちら!

WeatherReadyの詳しい情報はこちら!